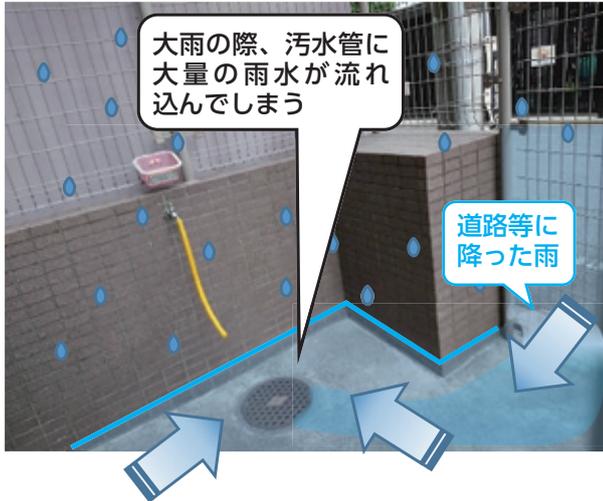


多摩地域の皆様へ 下水道局からのお願いです ～屋外の流しへ雨水を流さないで～



- 屋外の流しへ雨水が流れ込んでいませんか？
- 屋外の流しに下記のような対策をお願いします

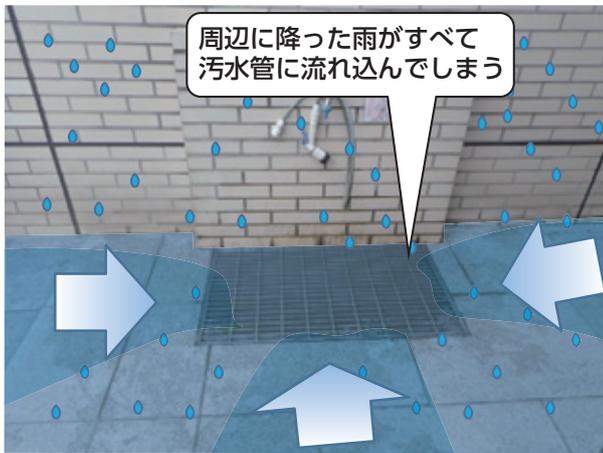
その1 (簡易水のうの設置)



対策



その2 (屋外の流しの構造変更による対策)



対策



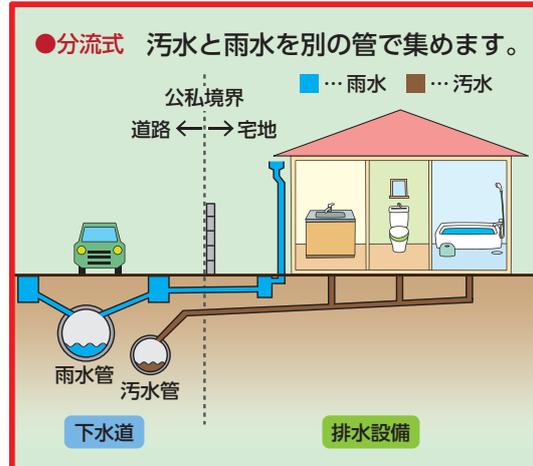
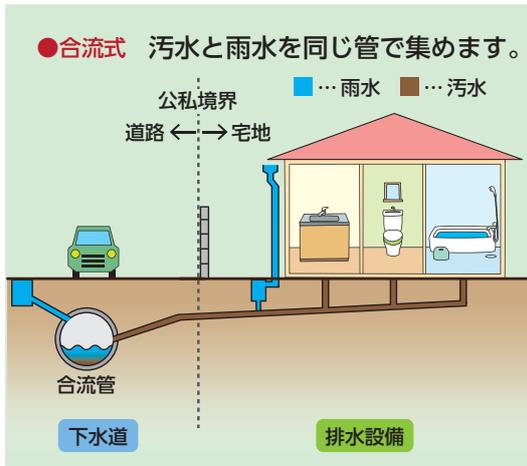
なぜ屋外の流しへ雨水を流してはいけないの？



屋外の流しは、污水管につながっています。
大雨が降った時に、屋外の流しから大量の雨水が流れ込んでしまうと、污水管の容量を超えてしまうことがあるんだ。
詳細は裏面に記載してるよ！

多摩地域の下水道の特徴

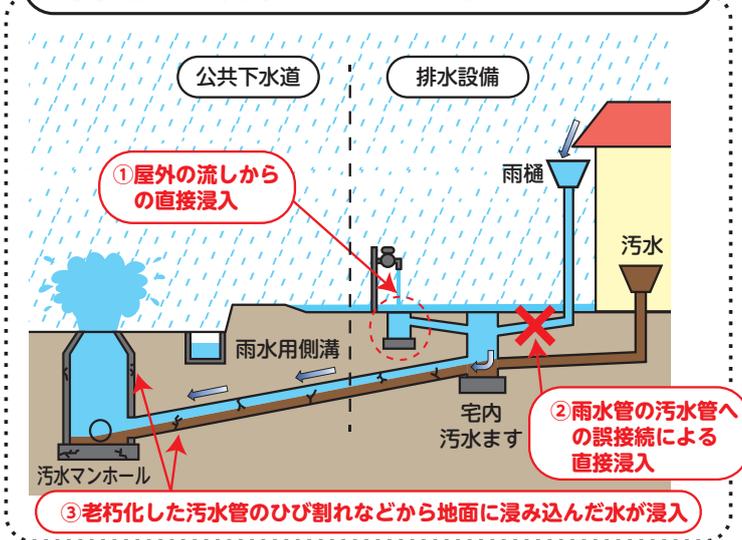
- 多摩地域の多くは、汚水と雨水を別々に流して処理する「**分流式下水道**」です。



汚水管への雨水の浸入による被害と原因

- 「**分流式下水道**」では、台風などにより大量の雨水が、汚水管に流れ込むと、マンホールから下水が噴き出したり、トイレや風呂が使用できなくなるなど、**生活に大きな被害をもたらします。**
- 屋外の流しからの直接浸入の対策は、皆様のご協力が不可欠となります。

汚水管への雨水浸入として考えられる原因



令和元年 東日本台風での道路冠水被害
(マンホールからの下水の流出)



多摩地域の皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。

詳しくは
下水道局ホームページまで

多摩地域 豪雨時のお願い

